

# HCC TIMES



## Vol.250 2024 4



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家  
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚 3-2-1  
TEL:0120-294-998  
<https://www.housenka.com/>  
編集元: 統合営業本部広報部 瀬戸根 得成  
2024.4.1 発行

# 社会福祉法人福祥福祉会 2024年度ビジョン

平素は、豊泉家グループ並びに社会福祉法人福祥福祉会の運営にご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

皆様のご支援のもと、法人は2023年3月をもって設立から25年が経過し、またこの4月には住之江での事業開始から25周年を迎えました。

住之江を拠点とするシニア事業から始まった当法人は、その後シニア事業を豊中へ拡大、拡充し、さらにチャレンジド事業、メディアカル事業と様々な形で地域の皆様の暮らしの支えになるべく事業を展開し、大阪はもとより2022年からは兵庫県芦屋市にもコミュニティを創設しご利用者やご家族の皆様、そして地域の皆様と共に歩んでまいりました。

2023年度末時点では、ひと月に延べ18,000名を超えるお客様の皆様にご利用いただく方になりました。皆様方におかれましては、これまでご支援ご厚情を賜りましたことに衷心より厚く感謝を申し上げますとともに30周年、50周年へつなげる新たなステージに向けてさ

らなる成長ができるよう、決意を新たにしております。2023年度においては、住之江にて2022年7月より運営してまいりました「大阪コロナ高齢者医療介護臨時センター：ほうせんが」が新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、5月に事業を終了し、11月より念願でありました豊泉家チャレンジセンター「住之江 短期入所事業」12床を開設いたしました。これまでの日中活動の場である生活介護に加えて短期入所の連続した生活を支援すること、チャレンジドの皆様の生活スタイルの確立や自立に向けた支援など、より多岐にわたる目的をもってご利用いただけるようになりました。

さらに、同じく11月には短期入所棟の2階にチャレンジド専用住居として「豊泉家チャレンジドホームYUKI住之江」26床を新たに開設いたしました。グループホームでも施設入所支援でもなく、チャレンジドの方の新たな住まいの形として、パーソナルなライフスタイルを叶えつつ食事

サービスや適切な見守りと緊急時の通報対応サービスがある安心かつ自由度の高い住居サービスです。これまでチャレンジド専用住居としては「豊泉家チャレンジドホームINCL筑前」9床を運営してまいりましたが、YUKIにおいてはいよいよ幅広い方にご利用いただきやすいものとなっております。

また、豊泉家チャレンジドセンター豊中ではリノベーションを実施し、4月よりリニューアルオープンをいたしました。工事期間中はご利用者や近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力をお願い申し上げます。リニューアルお申し込みを合わせて、これまでの事業を再編し短期入所事業はチャレンジドセンター筑前に集約し、新たな2階、3階にて「住之江同様の住居サービス」豊泉家チャレンジドホームYUKI豊中を開業いたしました。YUKI事業においては、チャレンジドの方の住居問題、親なき後問題の解消に少しでも貢献できるよう、よ

りよい環境の整備と安心安全のサービスに尽力してまいり所存です。

また、2023年度は、認知症に関して新たな取り組みを進められた年度でもありました。昨年6月に初めて外部向けとして開催し、その後10月、3月と引き続き開催した認知症セミナー、そして2021年より継続開催している認知症を有する方をケアする家族の会「グリーンオアシスの会」を通じて、実際に認知症を有する方を家族や専門職という立場でケアする方々から、率直かつ切実な声をたくさん聴かせていただきました。豊泉家グループでは、認知症コンプレックスとして、認知症を点や線ではなく面として層で支えるための事業を、法人やグループ及び豊泉家の家門分野の皆様と連携を強化しながら複合的に取り組みを進めています。

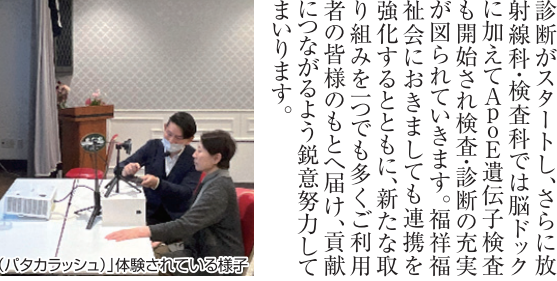
福祥福祉会においても、パッチ式脳波計を開発された大阪大学産業科学研究所の関谷毅教授等、おのの識別機能レベルの把握を行うことが出来る「スターリニゲキット」(「アンスト」)を開発された鳥取大学医学部の浦上克哉教授、約7,000種類のタンパク質



住之江コミュニティ 豊泉家チャレンジドホームYUKI住之江



第2回認知症セミナーの様子



「PaTaKaRUUSH™(パタカラッシュ)」体験されている様子

診断がスタートし、さらに放射線科・検査科では脳ドックに加えてAPOE遺伝子検査も開始され検査診断の充実が図られていきます。福祥福祉会におきましても連携を強化するごにも、新たな取り組みを一つでも多くご利用者の皆様のもとへ届け、貢献につながるよう 鋭意努力してまいります。

も優秀な志高いフェローが集まり、グループ全体では60名を超える新卒フェローが入職しました。福祥福祉会には、グローバル財としてミャンマーから新卒介護福祉士4名が入職し、あわせて30名の新卒フェローがお客様の皆様へのサービス提供に向けて教育研修を重ねています。今後の人材採用においても、引き続き志高い多様な人材を採用し育成できるよう、全員参加型経営で職場環境や賃金の向上に取り組み、さらなる魅力ある法人をつくってまいります。

2024年度も社会福祉法人福祥福祉会は、理念やミッションを軸とする豊泉家モデルを土壌とし、チーム経営システム及びフェロー経営システムの両輪をしっかりと駆使しながら全フェロー一丸となつてお客様の幸福創造に取り組み様々な変化へ挑戦してまいります。

豊泉家の縁でつながる皆様方におかれましては、どうぞご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

HCC北緑丘

スイーツパーティー

2月10日(土)11日(日)の2日間にわたって、特別養護老人ホーム豊泉家北緑丘にて2月イベント「スイーツパーティー」を開催いたしました。

スイーツには、9種類のケーキやロールケーキ、プリンやゼリー等をご用意して、お好みでケーキをたくさん召し上がっていただきました。

会場では、お近くの方と、「こんなにいっぱい食べられて幸せ♪」や、「何個でも食べられるね!」と愉しくお話しされていました。

テーブルにケーキを運んでいくと、「やっぱりもう1つ食べようかな」とや、「抹茶ケーキのおかわりをお願いします!」と満面の笑みでオーダーされてお終始皆様の笑顔が溢れる素敵なイベントになりました。

今後も皆様の笑顔をたくさん見られる企画を考えてまいります。

記者・北村 美果



HCC桃山台

餅つき大会

2月8日(木)アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台にて、「餅つき大会」を開催いたしました。お餅をつき、邪気払いをしていただき、幸多き実りある1年になるように祈念し、企画いたしました。また、エンターテインメントとして、「どっこい三味線」様をお招きし、餅つきに合わせて演奏で盛り上げていただきました。「よいしょ」という力強い掛け声とともに愉しくお餅をついていただく事が出来ました。

そしてつきたてのお餅のトッピングに、黒豆青のり・明太子・バター・3種類と、そのお餅に合う、八女茶宇治かぶせ茶・棒ほうじ茶のお茶3種類をご用意いたしました。ご入居者より、「美味しいお茶とお餅が食べられて嬉しかった!」久しぶりの餅つきは楽しかった!などの餅つきは楽しかった!など、たくさん嬉しいう言葉をいただきました。

今後もご入居者の皆様に四季折々の「楽しい」と感じただけのイベントを開催できるように尽力してまいります。

記者・摺石 奈々



HCC住之江

スイーツパーティー

2月14日(水)住之江コミュニティにて、イベント「バレンタインスイーツパーティー」を開催いたしました。

特設の冷蔵ショーケースに、チョコや抹茶、イチゴなど10種類のケーキを、皆様にご覧いただき、お召し上がりいただきました。

中には10個以上ケーキを召し上がりられた方もおられ、ご満悦の様子でした!

バレンタインにちなんだ装飾や、特別な食器に淹れたコーヒーなど、「ホテルに来たみたい」と、「非日常感」をお愉しみいただきました!

ご自身で選ぶ楽しさと美味しいケーキを食べる喜びを存分に味わっていただく事ができました。

今後も皆様にお楽しみいただけるイベントを企画してまいります!

記者・高崎 孝宜



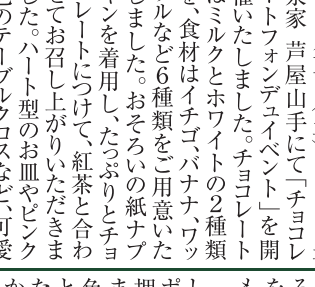
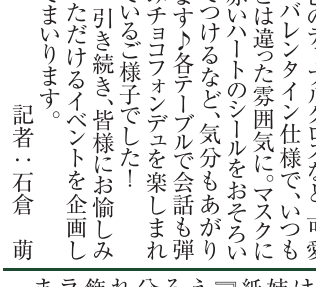
HCC芦屋山手

チョコレートフォンデュ

2月10日(土)C.C.R.C豊泉家芦屋山手にて「チョコレートフォンデュイベント」を開催いたしました。チョコレートはミルクとホワイトの2種類を、食材はイチゴバナナワッフルなど6種類をご用意いたしました。おそろいの紙ナプキンを着用し、たぶりとチョコレートトッピング、紅茶と合わせてお召し上がりいただきました。ハート型のお皿やピンク色のテーブルクロスなど、可愛いバレンタイン仕様で、いつもとは違った雰囲気。マスクに赤いハートのシールをおそろいでつけるなど、気分もあがります。各テーブルで会話も弾みチョコフォンデュを楽しまれている様子でした!

引き続き、皆様にお楽しみいただけるイベントを企画してまいります。

記者・石倉 萌



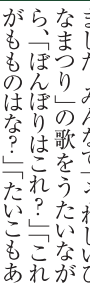
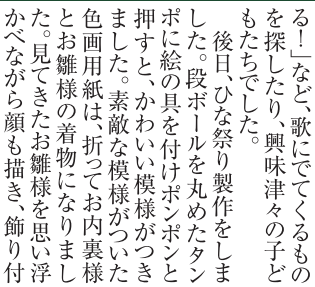
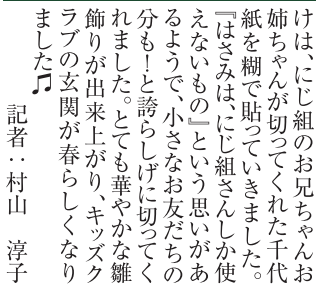
HCCキッズクラブ

ひな祭り

ひな祭りを前に、桃山台コミュニティにお邪魔してお雛様を見せてもらいました。立派な7段の雛飾りに、子どもたちは前のめりで見入っていました。みんな「うたいいひなまつり」の歌をうたいながら、「ばんばりはこれ?」「これももものほな?」「たいこもある!」など、歌のでてくるものを探したり、興味津々の子どもたちでした。

後日ひな祭り製作をしました。段ボールを丸めたタンポに絵の具を付けポンポンと押すと、素敵な模様がつきました。素敵な模様がついた色画用紙は、折ってお内裏様とお雛様の着物になりました。見てきたお雛様を思い浮かべながら顔も描き、飾り付けは、にじ組のお兄ちゃんお姉ちゃんも切つてくれました。「はみはにじ組さんしか使えないもの」という思いがあるようで、小さなお友だちの分も!と誇りに切つてくれました。とても華やかな雛飾りが出来上がり、キッズクラブの玄関が春らしくなりました!

記者・村山 淳子



豊泉家アウトドアファイルド

六甲山スノープログラム

2月27日(火)28日(水)にわたり「第5回豊泉家アウトドアファイルド三浦 豪太さんと行く!六甲山スノープログラム」を開催いたしました。

万が一に備え、前日からの予行演習を経て当日は、救急車とナースも同行し、健康面や安全面にも万全の体制で決行いたしました。

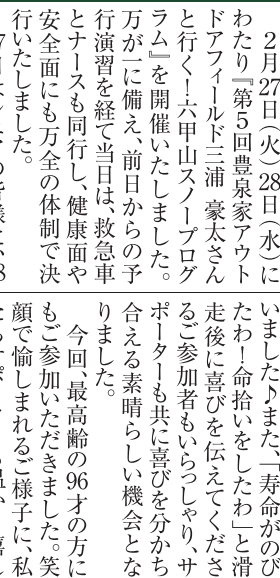
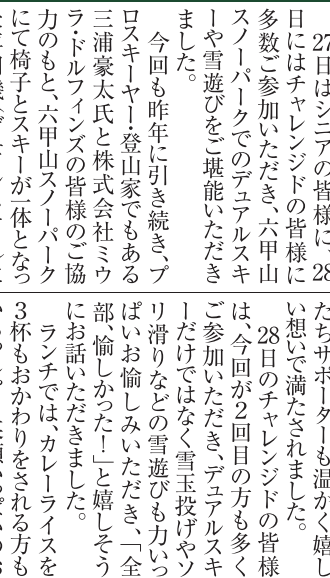
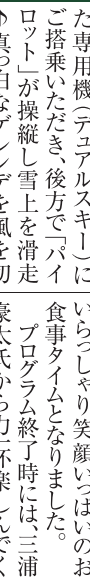
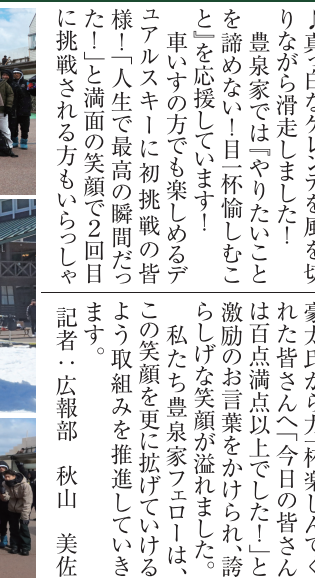
27日はシニアの皆様、28日にはチャレンジの皆様、多数ご参加いただき、六甲山スノーパークでのデュアルスキーや雪遊びをご堪能いただきました。

今回も昨年に引き続き、プロスキーヤー登山家でもある三浦豪太氏と株式会社ミウラ・ドールフインズの皆様のご協力のもと、六甲山スノーパークにて椅子とスキーが体となつた専用機(デュアルスキー)をご搭乗いただき、後方で「パイロット」が操縦し、雪上を滑走し、真っ白なゲレンデを風を切りながら滑走しました!

豊泉家では「やりたいことを諦めない!目一杯楽しむこと」を応援しています!

車いすの方でも楽しめるデュアルスキーに初挑戦の皆様!「人生で最高の瞬間だった!」と満面の笑顔で2回目挑戦される方もいらっしゃいます。

記者・広報部 秋山 美佐

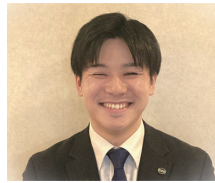


2024年2月度フェロー大賞 月間賞

豊泉家フェロー大賞

A(C)介護(ドメイン)

ケアハウス豊泉家 桃山台にて3月までの退居が4名と多く出た中で、過去に見学いただいた方への再アプローチや病院からの案件を営業と連携を図りながら丁寧に対応する事で、2件の入居希望をいただきました。



社会福祉法人福祥福祉会 桃山台コミュニティフロント 古堅 就士フェロー

H(C)家縁(ドメイン)

2023年12月に予定していたフェロー望年会が感染症拡大に伴い中止となりましたが、急遽2024年2月9日(金)にフェロー進年会として開催いたしました。今回は桃山台コミュニティに同じ集まり且つコロナ禍で身に着けたノウハウで各コミュニティとWEBでつながり、総勢124名のフェローに参加いただきました。



NPO法人SG博友会 梅本 大地フェロー

SGソーシャルワーカー(ドメイン)

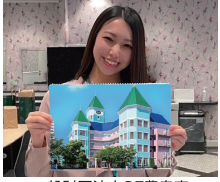
豊泉家Warehouseリユール工事に伴って、倉庫内の環境づくり及びその後の倉庫内管理含め体制を整えられ、使用者側の運用面において作業効率並びに業務効率を上げられたこと、自ら現場監督を行い、複数業者を取り扱うことで施工費の削減に大きく貢献いただいたことが高く評価されました。



SCM株式会社 サングリーン 菅田 次孝フェロー

統合営業本部

住之江Cの担当として2ヶ月間で4名の方と契約を締結し、ケアハウス満床を達成いたしました。2023年6月より最大4床の空床が発生する中で、7月からチーム編成を刷新した上で、チャレンジとなりましたが、なかなか入居が決まらないうちでも、前向きに、そして根気よく向き合い続けた結果だと考えます。



一般財団法人SF豊泉家 統合営業本部 西端 七瀬フェロー

第80回豊泉家クォーターカンファレンス

開催日: 2月16日(金) 会場: リーガロイヤルホテル 大阪 28階ウェルビウム サブ会場: 各所Web視聴 豊泉家クォーターカンファレンスは経営幹部や現場のリーダー等を対象とし、年4回(3か月に1度)予防・医療・介護ビジネス等様々な分野の講師にお越しいただき、心のあり方(モラル)、講師の方の経験や大切にされていることについてお話いただき、学びを持ち帰ることでサービスの向上、フェローの成長へ繋げることを目的として開催しています。

また、今回は記念すべき80回20周年の記念として、リーガロイヤルホテル大阪2階「桐の間」に会場を移し、20周年記念祝賀パーティを開催いたしました。20年の歴史が詰まったメモリアルムービーの上映、幹部陣より想い出をお話いただき、最後に豊泉家グループ代表 田中成和会長



から過去の想い出話と共に「これからも正直に、地道に、徹底的にやり続ける。成功の方法は「つしかな」とお話しいただきました。

第10回ウィンターミーティング

2月9日(土)・10日(日)の3日間(渡り)、豊泉家GUEST HOUSE 若屋奥池にて第10回ウィンターミーティングを開催いたしました。

運営本部及び、コミュニティフロントラインが自身を振り返り、それぞれの課題を自覚し、受け止める、課題志向プラス志向で想いと覚悟を発表することにより、具体的な成果に繋げることが目的となっています。

2日間の研修を通して、自身を振り返り、チームの課題を自覚し受け止める、主体的なチーム経営に繋げる多くの学びがあったのではなかと思えます。今後のキャリアアップの皆様の更なる飛躍を期待いたします。



※キャプション 各チームの運営管理責任者 記者: 広報部 東谷 祐子

おしえて ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを含め、フェローと呼んでいます。
●個室→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼んでいます。
●チャレンジ→神様より挑戦する使命を与えられた人たちという意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」と呼んでいます。
●家縁→人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。豊泉家で働いた皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださる個室の皆様、ともに支えていたたくさん企業やボランティアの皆様との「家縁」を大切にしていきたいという願いを含め、豊泉家でつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
●ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

Table with 2 columns: 講師名(敬称略) and 所属・講話タイトル. Includes speakers like 前田 道亮, 江川 尚人, 酒谷 薫, 田中 成和.

Large promotional area for NISA (New Investment Securities Account) and other services. Includes text about NISA benefits, contact information for support, and details about the 'あわじ海の家' (Awaji Sea House) facility.

第10回ソーシャルインクルージョン  
チャリティゴルフコンペ  
〜四代目桂春團治杯〜

3月5日(火)兵庫県三木市にある、チェリヒルズゴルフクラブにて、ソーシャルインクルージョン会主催の「第10回ゴルフコンペ」四代目 桂春團治杯」が開催されました。

ソーシャルインクルージョン会では、「全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から支援し、健康で文化的な生活の実現につながるよう、社会の構成員として包みあう」という考えのもと、社会貢献の二環として「チャリティゴルフコンペ」を開催しています。要支援・要介護のシニア並びにハンディキャップを有する方に対して支援活動を展開中の「一般社団法人日本棒サッカー協会」「特定非営利活動法人日本フットボール連盟」に収益金を全額寄付するなどの支援活動が行われています。

当日はあいにくの天気でしたが、豊泉グループからは多くのフューが運営サポートのボランティアやフレジャーとして参加いたしました。また、このチャリティコンペを通じて、シニア・ハンディキャップを有する方に「元気を届けたい」という想いで今後も同会への後援活動を継続してまいりますので、ご支援ご協力の程よろしくお願いたします。

記者：広報部 東谷 祐子



令和6年能登半島地震に係る復興支援活動について

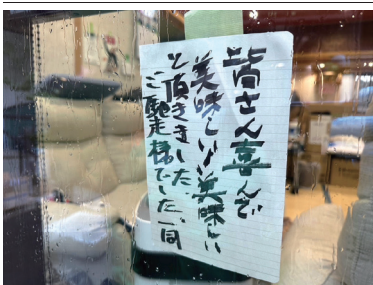
令和6年1月1日(月)16時10分 石川県能登地方でマグニチュード7.6の大きな地震が発生しました。発生から2か月以上経過した現在も多くの被災者が避難生活を送られています。

NPO法人SG博友会では、2月15日(木)21日(水)の2回に渡り、輪島市教育委員会生涯学習課を通じて、避難所や高齢者の方が避難している施設に「フードトラック」で被災者やボランティアの皆様へ食事及び飲み物の提供をするなどの復興支援活動を実施いたしました。

現地向かわれたNPO法人SG博友会 田中良尚副理事長にお話を伺いました。「連日テレビにて悲惨な状況が放送されていて、NPO法人として何かできることはないかと考えていました。そこで、豊食株式会社に力を貸していただき『フードトラック』で現地向かうことにしました。現地に着くと、道路はやつと車が通れるような状態であったり、崩れた家屋もまだまだ多く残っており、まだまだ復興とは程遠い状態でしたが、震災があつても頑張っている被災者の皆様や、他のボランティアさんがつらい現場であつても明るく過ごされていて、その姿に勇気をもらいました。現地を見て、触れて「当たり前」のありがたみを感じました。その本来の「当たり前」を被災者の皆様にも取り戻してもらえようという取り組みを今後も続けてまいります。医療・介護や娯楽サービスを提供する豊泉グループとして、ゆくゆくは食事以外の支援も考えていきたいと思っております。また、今回の活動によって豊泉家の家縁の

皆様以外にも笑顔運ぶことができるとなりました。今後はNPO法人として、もと世の為人の為になる活動に力を入れていきたい」と今後についても熱くお話しいただきました。田中良尚副理事長、ありがとうございました。

記者：広報部 東谷 祐子



ほうせんかケアプランセンター豊中  
ほうせんかホール2階開設のお知らせ

4月1日(月)豊泉家ランドマクタワー2階にほうせんかケアプランセンター豊中とほうせんか紹介センターを一般財団法人SG豊泉家にて新規開設いたします。それに伴い社会福祉法人福祥福祉会ケアプランセンター豊泉家 北緑丘とケアプランセンター豊泉家 桃山台は閉所となります。ご不便をおかけし申し訳ございませんがご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。詳しい情報については、次号以降でご案内いたします。

豊泉家グループでは引き続き「自立自由度の高い福祉社会に貢献する」の基本理念のもと地域の皆様様様々々ニーズやウオッシュに引き合せてまいります。

記者：広報部 東谷 祐子



第23回  
グリーンオアシスの会

2月15日(木)アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台1階カンファレンスルームにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。

今回の参加者はお一人でしたので、いつもとは違い、座談会形式にてお茶とお菓子を召し上がっていただきながら、ご家族のご家庭の様子や、普段お話しいただき、お話を伺う中で少しでも心配を軽減できれば、ホームの様子をお伝えいたしました。

引き続き「グリーンオアシスの会」では、認知症を有する方のご家族の支援を続けてまいります。

記者：広報部 東谷 祐子

「介護×笑い」の会を開催!

2月17日(土)CCR豊泉家 芦屋山手 バインホールにて「介護×笑い」の会を開催しました。日頃お世話になっている地域の皆様にお役に立っていることはないと、昨年から始めたイベント第二弾として今回は豊泉家グループCEO(チーフエンターテインメントオフィサー)四代目桂春團治師匠をはじめ、天満天神繁昌亭の人気囃子家の皆様による落語を通して「笑い」をお届けいたしました。

介護で忙しくてストレスを抱えている方、介護疲れで「笑う」ことから遠ざかっている方、またアクティブシニアの方へは、認知症予防の観点からも「笑い」の場を提供し、皆様に「笑い」を通して笑顔に、健康になつていただきたいという想いを込めて開催いたしました。当日は沢山の方にご来場いただき、満員御礼となりました。

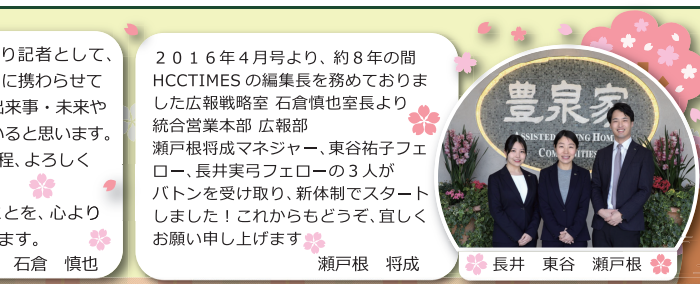
第一部、寄席「介護×笑い」では、最初に桂春の輔様による「落語解説」と出囃子の紹介をしていただき、会場全体が落語を愉しむ態勢が整ったところで、桂かい枝様による落語で爆笑に続く爆笑。最後は桂春團治師匠による、いぶし銀の落語で、落語の奥深さを堪能していただきました。会場の外まで笑いが聞こえるほど大盛況で、終始にぎやかで和やかな時間をお過ごしいただきました。

第二部では、デイサービスセンター豊泉家芦屋山手で行っている「認知症リスク予防プログラム」の一部をご体験いただいた後、ホームのご見学をしていただきました。

ご参加いただきました皆様からは、「久しぶりに大笑いした」「笑うことで元気になることが体験できた」「またこのような会があればお知らせください」など、嬉しいお声をいただきました。

CCR豊泉家 芦屋山手は地域の皆様にお支えいただき、2024年4月で開設から2周年を迎えました。これからも感謝の気持ちをお大切に、少しでも地域の皆様のお力になれるよう尽力してまいります。

記者：統合営業本部 高谷 嘉一



編集後記

HCCTIMESは今号でVol.250を迎えました。私は2012年5月より記者として、2016年4月より責任者として、ここまで約150回に亘って、編集・発刊に携わらせていただきました。今号より新たな体制となりますが、豊泉家グループの出来事・未来や志を家縁の皆様と共有するため、HCCTIMESはさらなる進化を遂げてまいりたいと思っております。これからもHCCTIMESをご愛読、そして引き続きのご支援・ご協力の程、よろしくお願いたします。最後になりますが、たくさんの方にお支えいただきましたことを、心より感謝申し上げます。今後とも豊泉家グループをよろしくお願申し上げます。



石倉 慎也

瀬戸根 将成

長井 東谷 瀬戸根

